

年間授業計画

高等学校 令和7年度 教科 水産 科目 海洋情報演習
 教科：水産 科目：海洋情報演習 単位数：2 単位
 対象学年組：第 3 学年 B 組～ 組
 教科担当者：（ B 組：伊藤・浅沼 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）
 使用教科書：（ なし ）

教科 水産 の目標：
 【知識及び技能】水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
 【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 海洋情報演習 の目標：	
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
海洋産業における ICT 機器の活用について、理解を深め、その技術を身に付けるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	PC基本スキルの習得 【知識及び技能】 目的に応じた基本的な技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じたソフトや適切な表現方法について模索し、表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善するとともに、望ましい情報社会の構築に寄与しようとする。	・Word 基本スキル 各機能の選択 ・Excel 基本スキル 各機能の選択 ・Powerpoint 基本スキル 各機能の選択 ・長所を活かした選択 差し込み印刷等の各ソフトの組合せ	【知識・技能】 目的に応じた基本的な技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 目的に応じたソフトや適切な表現方法について模索し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善するとともに、望ましい情報社会の構築に寄与しようとしている。	○	○	○	10
	動画作成 【知識及び技能】 目的に応じた編集等の基本的な技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じた構成、適切な表現方法について模索し、表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 動画編集について問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善するとともに、望ましい情報社会の構築に寄与しようとする。	・撮影計画の立案 Powerpointを使った絵コンテの作成 ・撮影方法の選択 目的に応じた撮影機器の選択 撮影方法について ・動画編集 適切なトリミング 画面切り替えの効果	動画作成 【知識及び技能】 目的に応じた編集等の基本的な技術が身に付いている。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じた構成、適切な表現方法について模索し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 動画編集について問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善するとともに、望ましい情報社会の構築に寄与しようとしている。	○	○	○	16
2 学期	動画発信 【知識及び技能】 目的に応じた動画の放映、発信等の基本的な技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じた動画の放映、発信方法について模索し、表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 動画発信について問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善するとともに、望ましい情報社会の構築に寄与しようとする。	発信方法の選択 ・ターゲットに合わせた発信方法の選択 放映ブースの設営 ・放映するための周辺機器の取り扱い ・放映するための機器の設置	動画発信 【知識及び技能】 目的に応じた動画の放映、発信等の基本的な技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じた動画の放映、発信方法について模索し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 動画発信について問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善するとともに、望ましい情報社会の構築に寄与しようとしている。	○	○	○	16
	情報デザイン I （ポスター制作と生成 AI） 【知識及び技能】 目的や状況に応じて受け手にとって分かりやすいポスターを制作する活動を通じて、情報の科学的な見方・考え方を働かせて、メディアの特性やコミュニケーション手段の特徴について科学的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を身に付け、コンテンツを表現し、評価し改善する。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を活用して効果的なコミュニケーションを行おうとする態度、情報社会に主体的に参画する態度を養う。	・情報デザインの基礎 抽象化 可視化 構造化 ・ポスター制作 メディアとしてのポスター メディア創作ソフトウェア 効果的な表現技法 ・生成 AI の活用 機械学習 生成 AI とは AI の活用における注意点 ハルシネーション	【知識・技能】 情報デザインの理論を理解し、メディアとしてのポスターが持っている特性について、科学的な根拠に基づいて理解している。 【思考・判断・表現】 情報デザインの視点によって必要な情報を抽象化、可視化、構造化してポスターを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ポスターの制作の場面において、生成 AI を活用できる方法を見出そうとしている。	○	○	○	10

3 学 期	<p>情報デザインⅡ (Webページ制作と生成A I)</p> <p>【知識及び技能】 目的や状況に応じて受け手にとって分かりやすいWebページを制作する活動を通じて、情報の科学的な見方・考え方を働かせて、メディアの特性やコミュニケーション手段の特徴について科学的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を身に付け、コンテンツを表現し、評価し改善する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を活用して効果的なコミュニケーションを行おうとする態度、情報社会に主体的に参画する態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報デザインの応用 抽象化の技法とその応用 可視化の技法とその応用 構造化の技法とその応用 ・Webページ制作 メディアとしてのWebページ 効果的な表現技法 ・生成A Iの活用 機械学習とコード生成 A Iの活用における注意点 ハルシネーション ・【応用】3次元コンピュータグラフィックス 3次元コンピュータグラフィックスの基礎 3次元コンピュータグラフィックスの応用 生成A Iとの関わり 	<p>【知識・技能】 情報デザインの理論を理解し、メディアとしてのWebページが持っている特性について、科学的な根拠に基づいて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 情報デザインの視点によって必要な情報を抽象化、可視化、構造化してWebページを表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 Webページの制作の場面において、生成A Iを活用できる方法を見出そうとしている。</p>	○	○	○	18
							70